福岡ブロック PTA 連合会

PTA と上部団体の関わりに関するアンケート

調査結果報告（一般会員向け調査）

回答数 4,533 人

本アンケートは、一般会員・役員経験者・校長・教頭の 3 種類で実施しました。本資料はそのうち一般会員向け調査の結果をまとめたものです。

1. 調査の目的

福岡ブロック PTA 連合会は、会則第 4 条に定める調査研究活動として、本アンケートを実施しました。

目的は、単位 PTA と上部団体（区市郡 P 連・福岡ブロック P 連・県 P 連）の関係について、会員・役員経験者・学校それぞれの実感を把握し、双方にとって望ましい関わり方を考える材料とすることです。

本調査は、各単位 PTA に組織の見直し（任意加入化や退会の手続きなど）を求めるものではありません。

2. 調査の概要

項目	内容
調査対象	PTA の役員・委員の経験がない会員（保護者）
調査方法	Google フォームによるオンライン回答（各校を通じて案内）
回答期間	2026 年 7 月 13 日〜9 月 23 日
回答数	4,533 人
地区別の回答数	筑紫区 2,171 人（47.9%）、宗像区 1,385 人（30.6%）、糸島市 701 人（15.5%）、糟屋区 276 人（6.1%）

結果を読むときは、次の点にご留意ください。

- 参加は学校単位の任意です。福岡ブロックの保護者全体を無作為に抽出した調査ではないため、「回答した方の傾向」としてお読みください。
- 地区によって回答数に差があります（筑紫区 2,171 人〜糟屋区 276 人）。
- 「上部団体」とは、区市郡 P 連・福岡ブロック P 連・県 P 連など、単位 PTA（各学校の PTA）が加盟している団体を指します。

3. 結果のポイント

1. PTA が子どもの学校生活に「必要だと思う」「どちらかといえば必要だと思う」は計 47.9%、「どちらともいえない」は 34.0%、「必要ないと思う」「どちらかといえば必要ないと思う」は計 18.2%でした。
2. PTA 活動の負担を「よく感じる」は 20.2%、「たまに感じる」は 28.3%でした。
3. 役員・委員を「やってみようと思ったことがある」「条件が整えばやってみたい」は計 17.8%でした。気が進まない理由は「仕事や家庭の事情で難しい」（67.0%）、「時間的な余裕がない」（66.1%）が上位です。
4. 上部団体の存在を「知らなかった」「ほとんど知らない」は計 72.7%でした。県 P 連の活動を「どれも知らない」は 62.5%です。

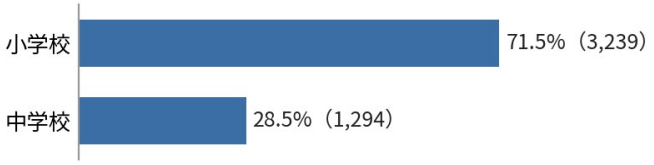
5. 上部団体に今後やってほしい活動は「特にない」が 54.7%で最多、次いで「子育てに役立つ情報・事例の共有」（25.4%）でした。

4. 設問ごとの結果

グラフの数値は「割合（回答数）」です。割合は各設問の回答者数を分母に、小数第 2 位を四捨五入しています。複数選択の設問は合計が 100%を超えます。

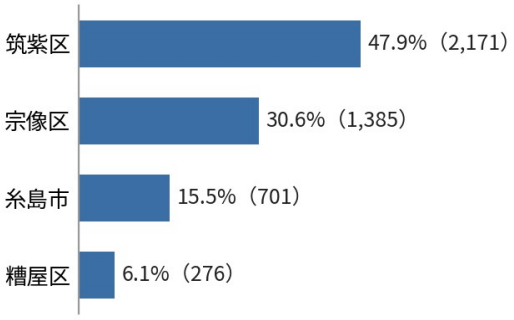
Q1. 学校種別を教えてください

回答者 4,533 人／単一選択（選択肢は調査票の順）



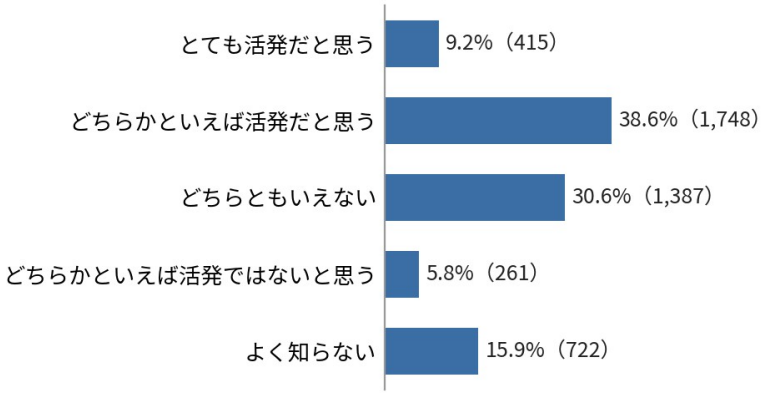
Q2. 学校が所属する地区を教えてください

回答者 4,533 人／単一選択（選択肢は調査票の順）



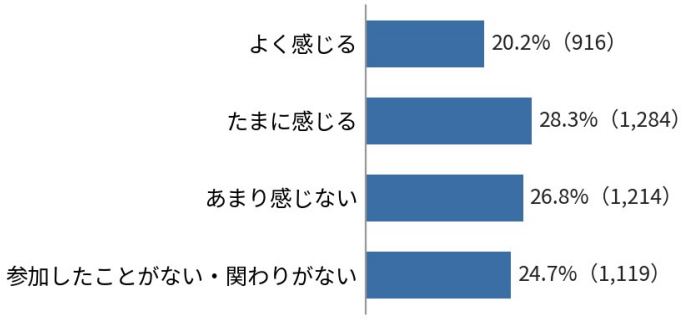
Q3. あなたの学校の PTA 活動は活段だと思いますか？

回答者 4,533 人／単一選択（選択肢は調査票の順）



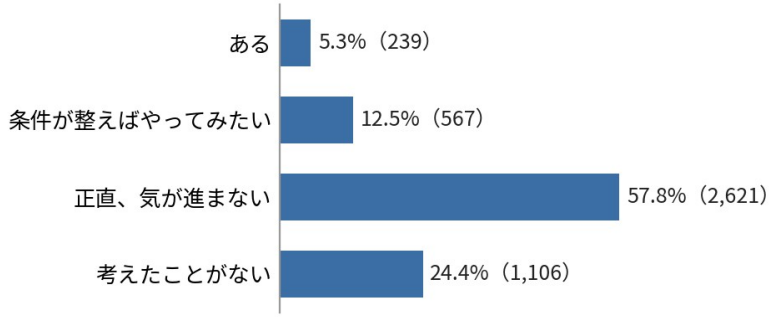
Q4. PTA 活動への参加について、負担に感じることがありますか？

回答者 4,533 人／単一選択（選択肢は調査票の順）



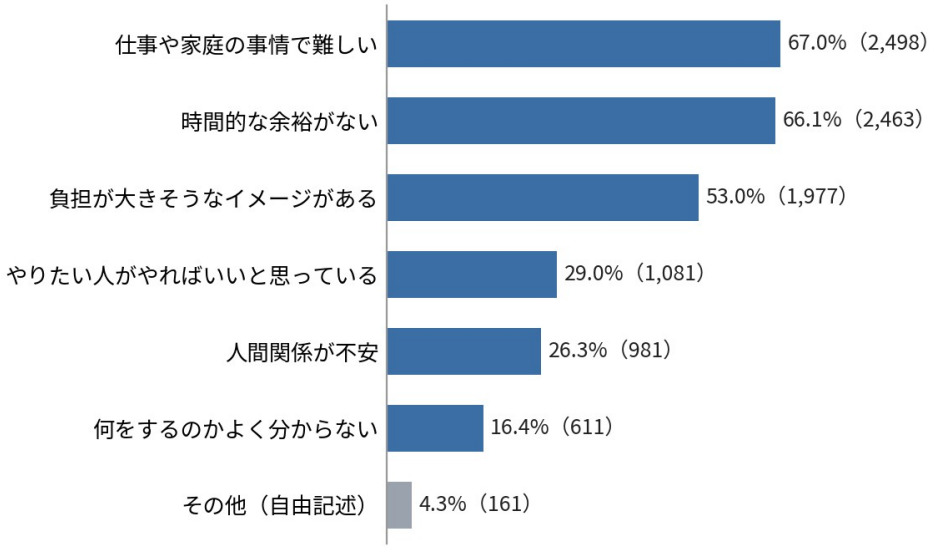
Q5. 役員や委員をやってみようと思ったことがありますか？

回答者 4,533 人／単一選択（選択肢は調査票の順）



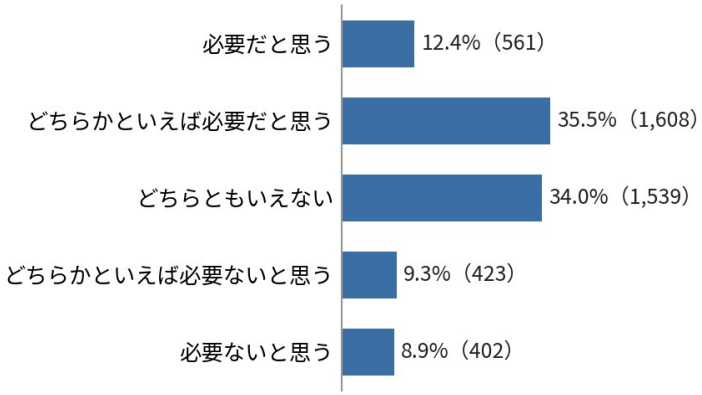
Q5a. 気が進まない・考えたことがない理由は何ですか？（複数選択可）

回答者 3,727 人／複数選択（多い順。「特にない」等は末尾）



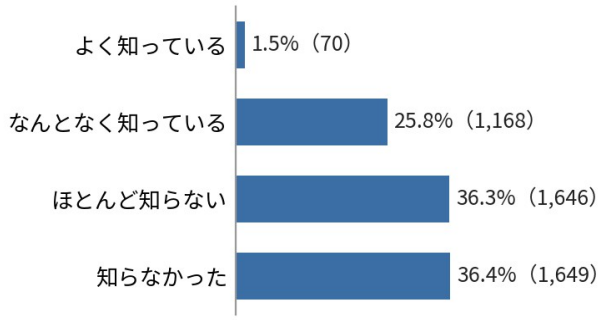
Q6. PTA は子どもの学校生活にとって必要だと思いますか？

回答者 4,533 人／単一選択（選択肢は調査票の順）



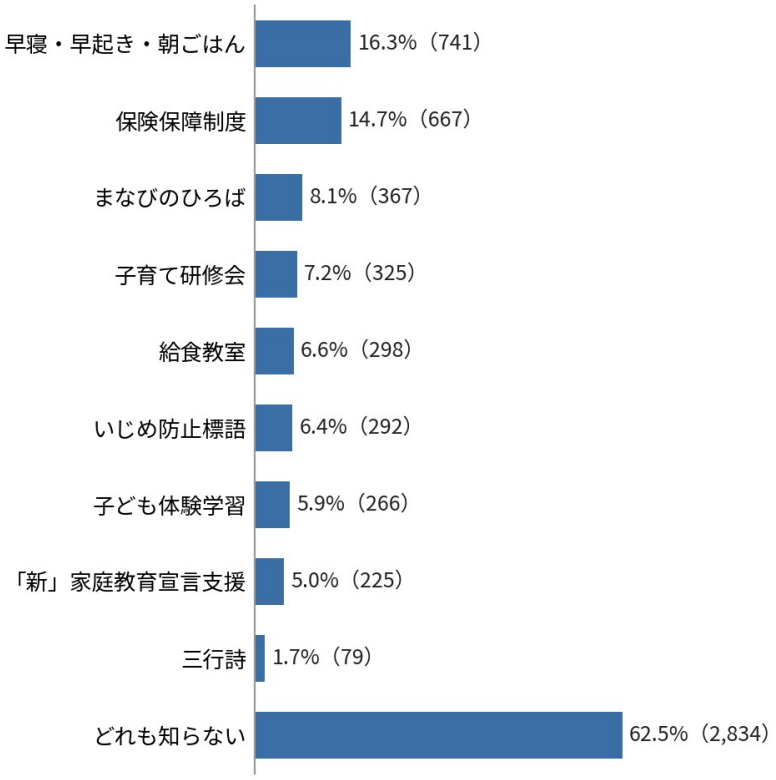
Q7. 市区町 P 連・福岡ブロック P 連・県 P 連など上部団体の存在を知っていますか？

回答者 4,533 人／単一選択（選択肢は調査票の順）



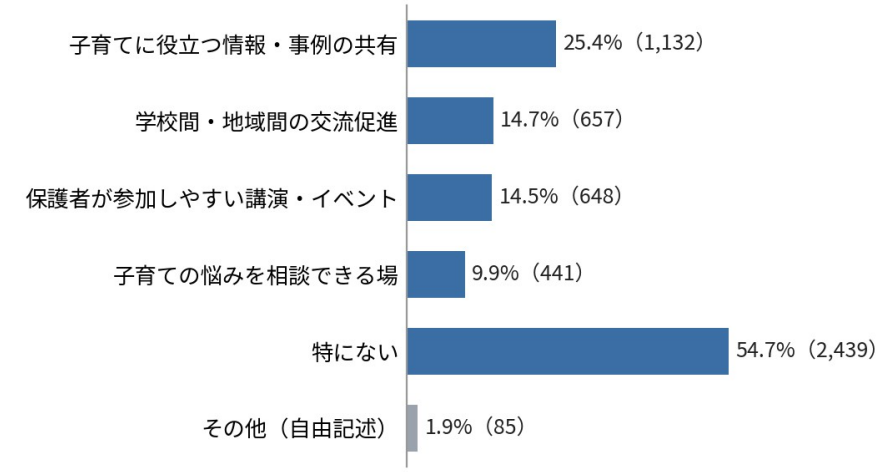
Q8. 上部団体（県 P 連）の活動で知っているものはありますか？（複数選択可）

回答者 4,533 人／複数選択（多い順。「特にない」等は末尾）



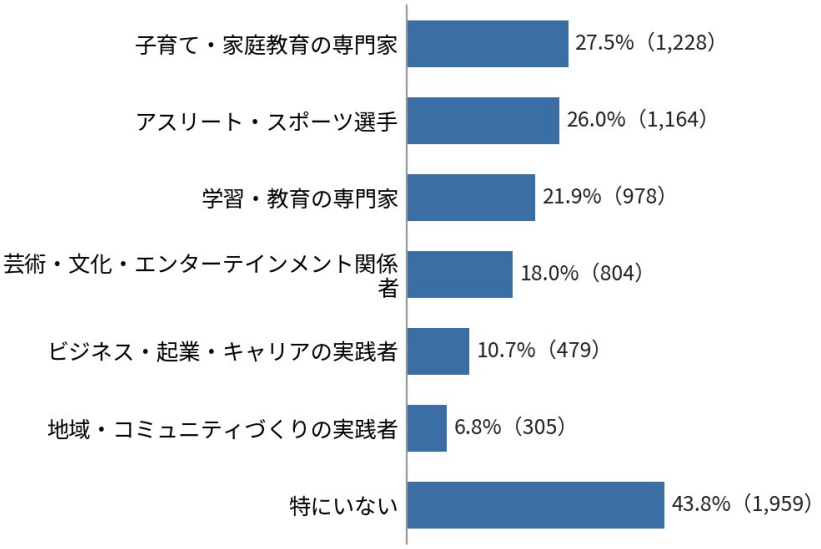
Q9. 上部団体に今後やってほしい活動は何ですか？（複数選択可）

回答者 4,459 人／複数選択（多い順。「特にない」等は末尾）



Q10. 研修や講演で聞いてみたい講師の属性を選んでください（複数選択可）

回答者 4,471 人／複数選択（多い順。「特にない」等は末尾）



5. 地区別の結果（主な設問）

主な設問について、地区ごとの回答割合を示します。回答数の少ない地区は、少数の回答で割合が大きく動く点にご留意ください。

Q4. PTA 活動への参加について、負担に感じることがありますか？

単位：%

地区（回答数）	よく感じる	たまに	あまり感じない	関わりがない
筑紫区（2,171）	22.3	31.7	25.3	20.6
宗像区（1,385）	22.0	25.7	24.5	27.7
糸島市（701）	9.0	27.0	37.1	27.0
糟屋区（276）	23.2	18.1	23.2	35.5
全体（4,533）	20.2	28.3	26.8	24.7

Q6. PTA は子どもの学校生活にとって必要だと思いますか？

単位：%

地区（回答数）	必要	やや必要	どちらとも	やや不要	不要
筑紫区（2,171）	11.7	35.9	33.9	9.5	9.0
宗像区（1,385）	11.5	35.1	34.4	10.0	9.0
糸島市（701）	17.1	37.2	33.0	6.7	6.0
糟屋区（276）	9.8	29.7	34.8	11.6	14.1
全体（4,533）	12.4	35.5	34.0	9.3	8.9

Q7. 市区町 P 連・福岡ブロック P 連・県 P 連など上部団体の存在を知っていますか？

単位：%

地区（回答数）	よく知っている	なんとなく	ほとんど知らない	知らなかった
筑紫区（2,171）	1.8	27.0	37.0	34.2
宗像区（1,385）	1.2	26.1	35.5	37.1
糸島市（701）	1.6	24.8	36.4	37.2
糟屋区（276）	1.1	16.7	34.8	47.5
全体（4,533）	1.5	25.8	36.3	36.4

6. 自由記述

Q12「PTA や学校との関わりについて、思っていることを何でも教えてください」には、550 件の記述がありました（「なし」などを除く）。

テーマ別の件数（550 件）

キーワードによる分類の概数です。1 件の記述が複数のテーマに入ることがあります。

テーマ	件数（割合）
共働き・時間の制約	165 件（30%）
PTA の廃止・解散・不要	119 件（22%）
強制・くじ引き・「1 人 1 回」への疑問	104 件（19%）
時代に合わない・見直し・簡素化	101 件（18%）
できる人ができる時に・ボランティア化	97 件（18%）
感謝・肯定	85 件（15%）
外部委託・有償化	61 件（11%）
活動が見えない・説明不足	58 件（11%）
上部団体への言及	15 件（3%）

主な声（要約）

個人や学校が特定されないよう、趣旨を要約して掲載しています。

- 共働きで、平日や夜の会議・活動に参加するのが難しい。
- 「子ども 1 人につき 1 回」の決まりや、くじ引きでの役員決めに負担や圧力を感じる。
- 入会の意思を確認されないまま加入していることに疑問がある。
- 何をしている団体なのか、なぜ必要なのかがよく分からない。写真付きの活動報告などで見える化してほしい。
- イベント当日だけの手伝いや、その都度の募集なら協力できる。
- 会費は払うので、できることは外部に委託してほしい。
- 活動してくださっている役員や先生方には感謝している。

- 子どもにとって必要な組織だと思うので、続けられる形にしてほしい。
- 上部団体については「存在を知らない」「会費の使い道が見えない」という声のほか、「時代に合った活動の工夫を助言してほしい」という声もありました。

講演を聞いてみたい人（Q11）

記述 210 件のうち、2 件以上名前が挙がった方（敬称略）。

- てぃ先生、大谷翔平、谷口たかひさ、木下ゆーき、坪田信貴、熊丸みつ子、苫野一徳、石田勝紀

7. おわりに

本調査では、PTA を「必要」と感じる方が約半数いる一方、負担感や、活動内容が見えにくいという声も多く寄せられました。

PTA 組織の全体像は、概要版の 2 ページ目でご紹介しています。福岡県 PTA 連合会の詳しい活動は、同会ホームページをご覧ください。結果は、2027 年 1 月の福岡県 PTA まなびのひろば福岡ブロック研修会の資料として活用します。

ご回答いただいた皆さまに、心よりお礼申し上げます。

福岡ブロック PTA 連合会